

## 平成27年度 「津波防災の日」に

## 仙台塩釜港塩釜港区で地震・津波防災訓練を実施

11月5日「津波防災の日」に東北地方整備局は塩竈市及び関係行政機関等と連携（約120人参加）して、仙台塩釜港塩釜港区において港湾BCPを踏まえ、航路啓開を中心とした訓練を実施します。

今回の訓練を通じて港湾関係機関との連携の強化と職員の防災能力の向上を図ります。

## 【訓練の概要】

1. 訓練日時 平成27年11月5日（木） 9:30 ~ 11:00
2. 実施場所  
仙台塩釜港塩釜港区中心頭（別添1「訓練会場位置図」参照）
3. 主催及び訓練参加団体  
主催：東北地方整備局 訓練参加団体（別添2「訓練概要」参照）
4. 訓練内容  
(1) 初動対応訓練  
(2) 航路啓開訓練  
(3) 係留施設応急措置訓練  
(4) 緊急物資輸送訓練
5. 取材について  
(1) 取材をご希望の報道機関の方は、別添3「取材申込書」により11月4日（水）12:00までに事前申込をお願いいたします。  
(2) 当日の受付は、9:00より行います。  
(3) 訓練会場内においては、担当者の指示に従ってください。  
(4) 会場内に駐車場がございます。詳細は別添1をご覧ください。

※ 当日の気象条件等により、訓練を中止する場合があります。

※ 取材時は事故・トラブル等が発生しないよう充分注意して下さい。

## 〈津波防災の日とは〉

平成23年3月の東日本大震災で甚大な津波被害が発生したことから、同年6月、津波被害から国民の生命、身体及び財産を保護することを目的に「津波対策の推進に関する法律」が制定されました。そして、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるために、11月5日を「津波防災の日」とすることが定められました。11月5日は、江戸時代（1854年）に中部地方から九州地方の太平洋沿岸に大きな津波被害をもたらした、『稲むらの火』のモデルにもなった安政南海地震の発生した日に因んだものです。

## 〈航路啓開とは〉

津波等により海上に流出した浮遊（漂流）物や沈下物等、船舶の航行に支障を及ぼす物件を除去し、船舶の出入港の安全を確保することを航路啓開と称しています。

東日本大震災の際は、漂流するガレキや漁具、沈没した車両やコンテナなどを作業船で回収するなど、迅速な航路啓開により被災地に緊急物資を早期に受入れることが可能となりました。

〈発表記者會 宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會〉

【問合せ先】国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

電話 022(716)0024

課長 佐藤 久和【内線6421】

課長補佐 川井 茂【内線6422】

(別添1) 訓練会場位置図



(別添2)

## 訓練概要

1. 訓練日時 平成27年11月5日(木) 9:30~11:00

2. 実施場所

仙台塩釜港 塩釜港区 中心頭(宮城県塩竈市貞山通1-3)



3. 訓練想定地震・津波

(1) 震源地：宮城県沖

(2) 最大震度：  
震度6強：宮城県北部  
震度6弱：宮城県中部、南部

(3) 津波警報の発令：  
大津波警報：東北の太平洋岸全域

(4) 津波波高  
4. 9m(東日本大震災と同程度)

4. 訓練参加団体一覧

(1) 東北地方整備局(主催)  
・本局、塩釜港湾・空港整備事務所、小名浜港湾事務所

(2) 関係行政機関  
・第二管区海上保安本部、宮城海上保安部  
・宮城県  
・塩竈市

(3) 災害協定締結団体

- ・一般社団法人 海洋調査協会
- ・一般社団法人 港湾技術コンサルタンツ協会
- ・一般財団法人 港湾空港総合技術センター 東北支部
- ・一般社団法人 日本埋立浚渫協会 東北支部
- ・一般社団法人 日本海上起重技術協会 東北支部
- ・一般社団法人 日本潜水協会
- ・東北港湾空港建設協会連合会

(4) 関係団体

- ・公益社団法人宮城県トラック協会塩釜支部
- ・仙台塩釜港港湾機能継続協議会（仙台・塩釜港区分科会）
- ・東北港湾空港防災エキスパート会

5. 訓練内容（予定）

(1) 初動対応訓練

- ・災害対策支部設置、通信確保
- ・情報収集

(2) 航路啓開訓練

- ・港湾業務艇「おきかぜ」搭載のナローマルチソナーによる航路障害物調査
- ・宮城海上保安部による航路障害物状況確認
- ・災害協定締結団体の起重機船による航路障害物の除去

(3) 係留施設応急措置訓練

- ・災害協定締結団体の潜水士による係留施設の水中部調査
- ・整備局職員等による係留施設の点検調査
- ・港湾管理者による立入禁止措置の実施

(4) 緊急物資輸送訓練

- ・災害協定締結団体の起重機船による災害復旧用緊急資機材の陸揚げ
- ・塩竈市、公益社団法人宮城県トラック協会塩釜支部及び塩竈市営汽船による離島への緊急物資輸送



【航路障害物の調査イメージ】



【航路障害物除去イメージ】



【緊急物資輸送イメージ】

(別添3)

国土交通省東北地方整備局  
港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 宛

申込先(FAX)022-716-0018

## 取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、FAXにてお申込み下さい。  
申込み締切は、11月4日(水)12:00です。

平成 年 月 日

所属記者会(所属する記者会に○をつけて下さい。)	
・宮城県政記者会	・東北電力記者会
・東北専門記者会	・その他
会社名及び部署名	
取材者の役職・氏名・連絡先	
①代表者	
【①代表者の連絡先(携帯番号等)】	
-----	
②取材者	
-----	

上記のとおり、取材を申し込みます。

### 注意事項

1. 当日取材を希望される方は、東北地方整備局港湾空港部港湾空港防災・危機管理課まで、FAXにて申込みをお願いします。
2. 事故防止のため、取材にあたっては担当者の指示に従ってくださるよう、お願いします。